

### 防災の誓い新た、新年出初め式



1月5日、大雪消防組合東川消防団（金盛勇松団長）が消防出初め式を行い、災害ゼロの新たな年明けを誓いました。

- ◇町長表彰
  - 勤続35年 金盛勇松(団長)▼同30年 原功(第3分団長)▼同25年 林克政(第2回)、河治均(第5副分団長、馬場伸二(第5分団部長)▼同20年 畑中貴樹(第4回)▼同15年 畑中雅晴(同回)、中田博之(第3回)▼同10年 丸山弘二(第2回)、宮崎充嗣(第3回)
  - ◇大雪消防組合管理者表彰
    - 勤続20年 山中伸幸第2部長、畑中貴樹
    - ◇北海道知事表彰
      - 勤続30年 原功▼同20年 畑中貴樹▼同10年 丸山弘二、宮崎充嗣
      - ◇北海道消防協会会長表彰
        - 勤続30年 原功▼同20年 山中伸幸、畑中貴樹▼同10年 山田克宏(第4班長)、米田紀興(第1回)、宮崎充嗣(同回)、石澤昌敏(同回)、丸山弘二、宮崎充嗣、阿部茂(第5回)
        - ◇東川消防団連合後援会長表彰
          - 勤続5年 藤川晴貴(第4回)、佐竹国広(第5回)、堀部祥広(同回)▼感謝状 尾池紀泰(第1元後援会長)

### 今年も登場、旭大生はサンタクロース



昨年12月21日から3日間、旭川大学の学生が第三地区のお年寄り世帯などにクリスマスプレゼントを持参して巡回訪問しました。4、5人ずつグループに分かれ、クリスマスケーキと手作りのカードを手に20世帯を訪問しました。32区の安井ハツさん(90)は、毎年の来訪を心待ちに出迎えました。

ハツさんへのプレゼントは、ケーキとカードのほかに、3年前の来訪時にNHKテレビで取材して放送した時の録画ビデオ。放送時に番組を見なかつたそうで、当時の様子をなつかしそうに思い出していました。

ハツさんは訪問してくれた学生たちに、ほくほくのサツマイモをプレゼント。みんなの顔がほころびました。

今年も韓国留学生3人を含め27人が集まりました。国際ソロプチミスト・ルンベル旭川(奈良信子代表)の応援で活動資金も出来たので、活動内容も拡大。同大近くのグループホーム訪問、第三小児童と一緒に第三地区コミュニティセンターで子供クリスマス会も開きました。

### 新成人、晴れ着の門出に59人

1月12日、農村環境改善センターで開いた成人式で59人が社会人として新たな第一歩を踏み出しました。

今年の成人式は昨年より13人少なくなりました。農業研修生として来日している中国人女性2人も出席。昨年3月に来日した季雪(リ・シエ)さんは「日本の成人式に出席出来てとてもうれ

しい。あと2年間日本語の勉強と仕事に頑張りたい」と喜びました。

松岡市郎町長は、高校卒業後プロボクサーを経て独学で建築設計を学び、24歳で一級建築士の資格を取って独立した著名な日本人建築家、安藤忠雄さんを例に挙げ「自ら考えて立ち向かう闘争心、持続力、感性力が大事。この



3つがあればすべてがよくなっていく。そして将来にわたって青春の心を持つこと」と門出の言葉を贈りました。

### ボウリングは海賊!。初の英語キャンプ



船のそりづくりスタート。チーム名、チームTシャツデザインを決め、夕食後にはスカベンジャーハンティングで、海賊船の制作材料をゲットするゲームを楽しみました。

仕上げのお楽しみは、チームごとに完成した海賊船そりに乗って海賊船レース。雪山に繰り出し、スロープを転が

### 東中吹奏楽部がサントリホールで初コンサート



1月12日、東川中学校吹奏楽部(吉原七海部長)が東京・サントリホール(港区赤坂)でジャズピアノストで歌手のケイコ・ボルジェソンさんと

のジョイントコンサートを実現しました。ケイコさんのニュー・イヤークンサートに共演する形で前半ステージに登場。客席に降りるなど4曲を熱演しました。「マザー・オブ・ザ・ライブ」をケイコさんと一緒に最後に演奏。東川町出身者などで満席の客席から大きな拍手が沸

### 旭川医大から中継、インターネットで健康医学講座



1月21日、役場町民ホールで旭川医科大学の北海道メデイカルミュージアムを開きました。

2カ月に1回程度開設している一般向け健康情報講座。東川開催は昨年11月に続いて2回目です。「頭痛について」と題して、同医

師がさまざまな頭痛を解説しました。

一般的な頭痛と、病気のサインとなる頭痛、神経痛の痛みを解説。一特に脳血管障害は大事。中でもくも膜下出血は、元気に働いていた人が、突然バットで殴

られたような激痛に見舞われ、その場で命の危険がある」などと強調しました。

インターネットで双方方向の情報通信が可能な同医大テレビ会議システムを利用し、専門医が医学情報を発信しています。その場で質問に答えることができるというもの。東川のほか、札幌、旭川、岩見沢、留萌、紋別、羽幌、利尻、枝幸(順不同)の道内10市町の病院、道の駅などで中継放送しています。

参加者は全員海賊船のちびっこ乗組員。キャンプ中の指示と会話は原則英語。ゲームの勝者、良い答え、良いアイデアを出すと「グッドジョブ!」と金貨のごほうびが出ます。たくさん集めた金貨の数は勝者の証です。

東川、東神楽両町のALT(外国語指導助手)、カリン・ストロムさん、ステシー・フジカワさん、カトリナ・カイラさん、マイケル・デルーさんと町の国際交流員、ウナ・ヴォルコヴァさん5人が指導役。東川高校の生徒4人、遠藤祥悦先生も運営ボランティアとして参加しました。5~6人ずつチームを組んで、海賊

東川町教委委員会

は1月16、17の2日間、美瑛町白銀温泉の国立大雪青少年交流の家で初の「英語キャンプ2014」を開きました。

町内の4年生以上の小学生32人が参加しました。一泊のミニキャンプで大型そりの海賊船を作り、雪山でレースをして遊ぶ、という企画。